

お 知 ら せ
平成 28 年 2 月 24 日
福岡管区気象台
鹿児島地方気象台

霧島山（新燃岳）の現地調査の結果について

本日（24日）鹿児島地方気象台は霧島山に「気象庁 機動調査班（JMA-MOT）」を派遣し、現地調査を実施しました。

その調査結果については、「霧島山（新燃岳）火山の状況に関する解説情報(臨時)第2号」にて発表しましたのでお知らせします。

<問い合わせ先>
福岡管区気象台火山監視・情報センター
電話：092-725-3606

鹿児島地方気象台
電話：099-250-9916(火山)
電話：099-250-9919(防災)

火山名 霧島山（新燃岳） 火山の状況に関する解説情報（臨時） 第2号

平成28年2月24日17時10分 福岡管区気象台・鹿児島地方気象台

（見出し）

<火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）が継続>

新燃岳では、昨日（23日）火山性地震が増加したため、本日（24日）現地調査を実施しましたが、特段の変化は認められませんでした。

（本文）

1. 火山活動の状況

新燃岳では、昨日（23日）06時頃から火山性地震が増加し、158回発生しました。火山性地震が1日に150回以上発生したのは、2011年9月5日の162回以来です。本日（24日）は17時までに51回発生しています。火山性微動は観測されていません。

本日、気象庁機動調査班（JMA-MOT）が行った現地調査及び鹿児島県の協力を得て実施した上空からの観測では、新燃岳の火口内及び火口外の西側斜面の割れ目付近の形状や噴煙の状況に特段の変化は認められませんでした。

赤外熱映像装置による観測では、火口内の溶岩の縁辺部及び火口外の西側斜面の割れ目の一部に、引き続きやや温度の高い部分が認められましたが、2015年2月20日の観測と比べ新たな熱異常域はなく、特段の変化は認められませんでした。

傾斜計等の地殻変動観測データに特段の変化は認められません。

2月16日からの火山性地震、火山性微動の回数（速報値）は以下のとおりです。なお、回数は速報値であり、精査の結果、後日変更することがあります。

	火山性地震	火山性微動
2月16日	33回	0回
17日	16回	0回
18日	73回	0回
19日	23回	0回
20日	9回	0回
21日	8回	0回
22日	0回	0回
23日	158回	0回
24日17時まで	51回	0回

2. 防災上の警戒事項等

新燃岳では火口周辺に影響のある小規模な噴火が発生する可能性がありますので、新燃岳火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

噴火時には、風下側で火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき）が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

降雨時には、泥石流や土石流に注意してください。

次の火山の状況に関する解説情報は、26日（金）16時頃に発表の予定です。

なお、火山活動の状況に変化があった場合には、随時お知らせします。

<火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）が継続>